

令和8年度第1回匝瑳警察署協議会

1 開催日

令和8年5月25日（月曜日）

2 開催場所

匝瑳警察署

3 出席者

・協議会委員 7人 ・警察署 10人

4 業務報告

令和8年4月末の管内治安情勢等について

- (1) 管内における犯罪発生件数・検挙状況について
- (2) 管内における犯罪抑止対策等について
- (3) 管内における交通事故発生状況等について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

- (1) 【要望】 銅線、銅板盗難事案に関する捜査の状況、分かっていることなど説明願いたい。

【回答】 管内では、太陽光発電施設に対する銅線盗や神社仏閣の銅板盗難が増加傾向にあります。

同種事案の背景には、EV・再生可能エネルギー普及による銅の供給不足等が要因となって銅の買取り価格が高値で推移していることや、悪質な買取り業者が存在しているため、盗品としての処分が容易であることなどの複数の要因が指摘されています。

また、人が常駐しない屋外施設がターゲットとなり、発生から認知までに時間を要するケースが多く、指紋や足跡といった現場資料が散逸しやすい等の特性も相まって被疑者特定に至る資料が得づらいというのが現状です。

警察としては、現場周辺設置の防犯カメラ画像の解析、盗品処分先となる金属買取り業者に対する取引状況の確認や不審な持ち込みがあった場合の情報提供要請を行う等被疑者検挙に向けた捜査を行うとともに、近隣署とも情報を共有しながら検挙に向けた対策を講じています。

- (2) 【要望】 特殊詐欺について市防災無線による情報提供がありますが、その放送依頼の基準（警察署への通報回数等）があるか教えていただきたい。

また、その発生状況に応じた具体的な放送をすることはできるか。

【回答】 県警として放送依頼の明確な基準は設けていません。

住民等の自主防犯活動を促進し、犯罪被害の未然防止や再発防止を図るために、必要な内容を適宜検討して、市に情報提供し、防災行政無線による情報発信を依頼しております。

また、具体的な内容については、個人情報に関する部分については発信ができませんが、それ以外の部分については情報発信の要否を個々の事案に応じて個別具体的に検討し、必要に応じて市へ情報発信を依頼する形となります。

(3) 【要望】 自転車運転者のヘルメット着用について広報は実施しているか。

また、学校での広報は実施していると思うが、市内でヘルメットを着用していない外国人を見かけるが、外国人等への広報は実施しているか。

【回答】 千葉県内の自転車利用時のヘルメット着用の普及率は低く、全国ワースト4位という状況です。

市内では学校での交通安全教室等でヘルメット着用の広報活動をはじめ、外国人技能実習生を雇用している企業での講話でも自転車利用時のヘルメット着用を広報しており、今後も継続して広報活動を実施します。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

なし